

企業の皆さまのお役に立ちます！

鳥取市

Pleasant Trip to Tottori City

鳥取市経済観光部
企業立地・支援課

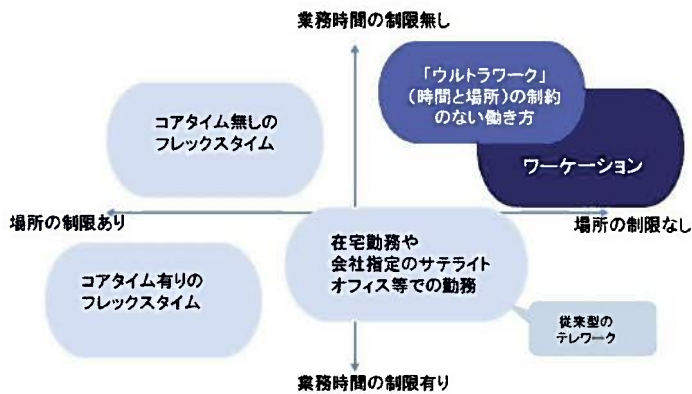


とっとりで取り組む 新たなストーリーを 応援します

様々な助成制度をご用意し、1社1社のご都合を伺いながら、
ワンストップできめ細やかに対応させていただきます

ワーケーションへの取り組み

「ワーケーション」とは、仕事（work）と休暇（vacation）を組み合わせた造語であり、休暇中に旅先といった場所で仕事をする新しい働き方として、アメリカなどを中心に広まりつつあるスタイルです。



※ウルトラワーク: サウボクス社で導入されている、チームと個人の生産性向上を目的に時間と場所の制約をなくした働き方。

出所: サウボクス資料を参考に筆者作成

ワーケーションのメリット

業務への活カアップ

旅行先で仕事をするスタイルであり、仕事時間以外の時間を自由にバケーションスポットで過ごせます。業務へのモチベーションアップや生産性の向上が期待できます。

仕事をしながら家族時間の確保

家族と一緒にワーケーションを行った場合、仕事のスケジュールが埋まっても、仕事以外の時間に家族とのコミュニケーションをとれます。

すぐリフレッシュできる

旅先での仕事により、その土地のリフレッシュスポットがすぐに活用できます。仕事のオン・オフの切り替えができ、クリエイティビティや生産性の維持向上にも役立ちます。

政府もワーケーション普及&リモートワークによる移住の推進に取り組む

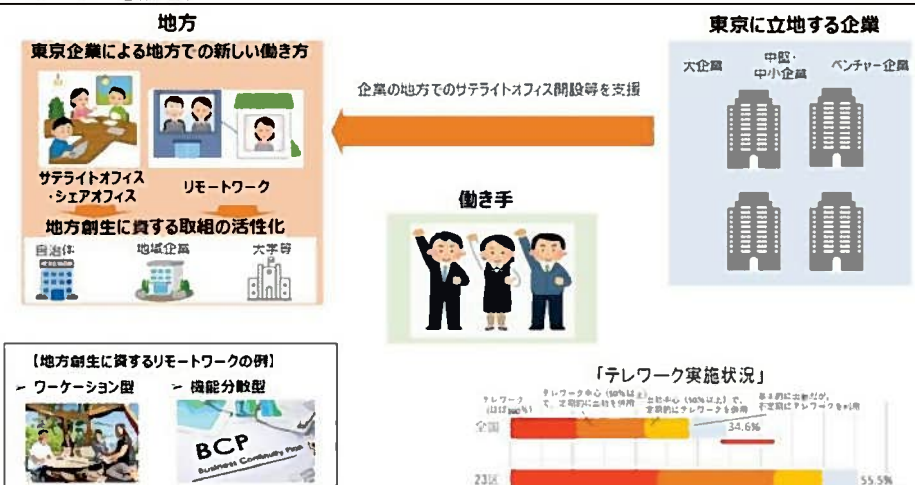


2020年7月27日 NHKニュース記事より引用

「旅行や働き方の新しいスタイルとして、リゾート地や温泉地などで余暇を楽しみながら、テレワークで仕事をする『ワーケーション』や、そうした地域に企業の拠点を設置する『サテライトオフィス』を普及させるため、ホテルなどで仕事ができるようWi-Fiの整備の支援に取り組む姿勢を示しました。」

4. 地方への移住・定着の推進-リモートワーク推進等による移住等の推進-

○ 経済団体、東京の大企業等との連携の下、①地方、②東京に立地する企業、③働き手、にとってメリットのあるリモートワークやサテライトオフィスの在り方を検討するとともに、政府関係機関におけるリモートワークの方向性についての調査検討を進め、しごとの地方移転と社員等の地方移住を推進。



【出典】内閣府「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」

鳥取はワーケーションの適地！

高まるワーケーションへの機運を背景に、一般社団法人 麒麟のまち観光局 が実施主体となって、株式会社 日本能率協会マネジメントセンター（JMAM）が企画する「ラーニングワーケーション」が、鳥取市を舞台として行われます。このラーニングワーケーションは、「鳥取砂丘」×「世界から人が集まる研究拠点」をテーマにして、これからの社会で求められるSDG'sの重要な要素である「サステナビリティ」の発見に繋げていくものとして展開されます。

■実施主体 | 一般社団法人 麒麟のまち観光局（DMO）

- 麒麟のまち観光局
- 事業実施マネジメント
 - リゾートワーク環境試行事業者募集選定
 - 自然体験プログラム事業者募集選定
 - 旅行手配（鳥取県知事登録旅行業第2-80号）
 - 地域交流企画
 - マーケティング調査分析

■連携団体

自治体（県庁）



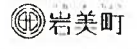
- ワーケーション推進
- 事業実施アドバイザー
- プロモーション

自治体（市役所）



- 事業実施アドバイザー
- コワーキングスペース実証地域
- 自然体験プログラム実証地域

自治体（町役場）



- 事業実施アドバイザー
- コワーキングスペース実証地域
- 自然体験プログラム実証地域

教育機関（大学）



- 教育プログラム提供

航空会社



- アドレスホッピング推進
- 首都圏⇄地方移動

教育サービス



社団法人 日本能率協会マネジメントセンター

- ワーケーションプログラム企画
- コンサルティング
- 参加者募集選定

“here there@鳥取”の開発

メンバーは鳥取と東京を往来。鳥取ならではのプログラムを実施。地域との交流。その過程で深い気づきを得る。会社や都市ではできない体験から学び、新たな価値を生み出すセンスを養う。さらに、鳥取の人とつながり、鳥取への関心を高め、関係人口として再訪につなげる。

鳥取市のユニークポイント「鳥取砂丘」



▶鳥取砂丘でサステナビリティを考える

地球環境変化という課題に最前線で挑戦を続ける専門家との交流を通じて地球規模で起こっている事実への理解を深め、自分は何ができるかを考える

DAY 1 「鳥取砂丘」	DAY 2 「乾燥地研究」	DAY 3 「砂漠を語り合う」	DAY 4
移動	テレワーク	テレワーク	オプション (企画中)
鳥取砂丘を深く知る	乾燥地の「良い面」と「悪い面」	自身と砂漠に向き合う 内省の時間	
交流会	かんがい 灌漑研究最前線	研究者との対話 (地域交流の場)	移動

ワーケーションを機に鳥取市の良さに気づかれた方へ

■ 意外と便利な交通アクセス！

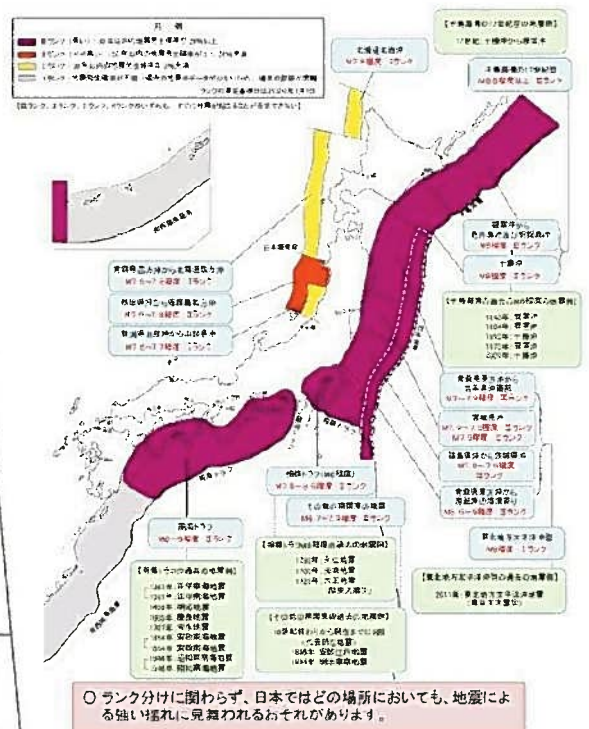
鳥取市は、陸（鉄道、高速道路）・海（港湾）・空（空港）の交通基盤が整う日本海沿岸地域有数の物流拠点であり、輸送面において利便性の高い地域です。



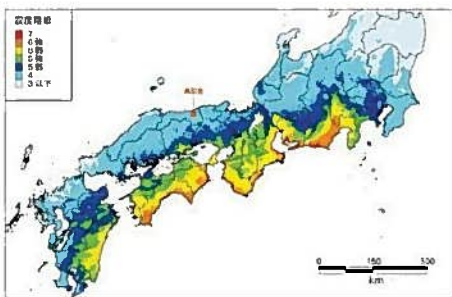
■ 大規模広域災害のリスクが少ない！

鳥取市は南海トラフ地震により想定される被害も少ないため、リスク分散に適しています。
リスク分散のためのBCP（事業継続計画）拠点到最適です。

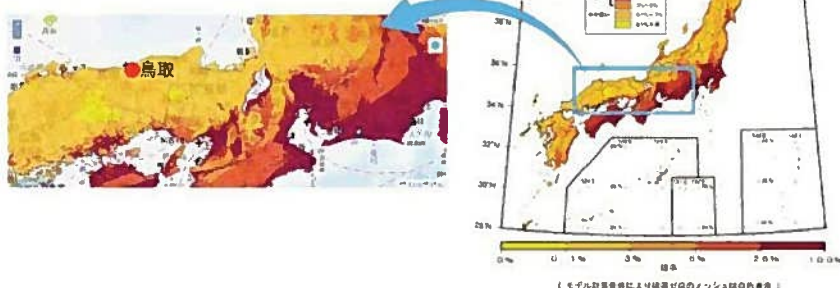
▼海溝型地震の評価結果



▼南海トラフ地震の想定震度分布



▼今後30年以内に震度6弱以上の地震が起こる確率



■ 「住みたい田舎」ランキングの常連

鳥取市は、自然豊かで暮らしやすく、幅広い世代を応援する施策が充実していることなどが評価され、田舎暮らしの専門誌である(株)宝島社『田舎暮らしの本』による「住みたい田舎ベストランキング」で、2020年は、大きなまちグループ総合部門第2位を受賞し、8年連続でトップ10入りを果たしました。

また、「子育て世代が住みたい田舎部門」では見事**第1位**を受賞しました。

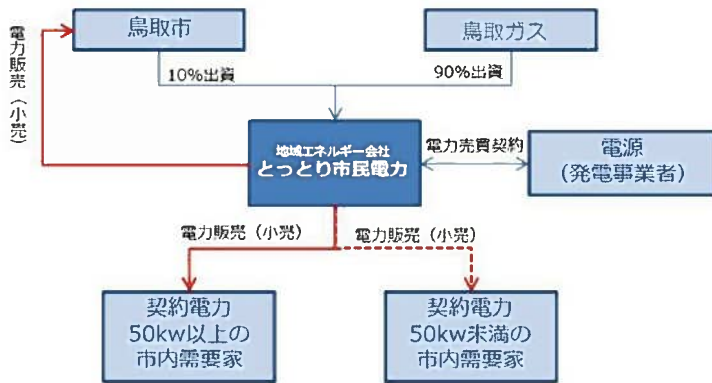


SDG'sに向けた自然エネルギー地産地消への取り組み

エネルギーを地域で生み出し、地域で活用する「**エネルギーの地産地消**」を推進することにより、地域経済の好循環を生み出すとともに人口減少対策、災害に強いまちづくりなど「**地方創生を進める一つの柱**」として、積極的に取り組んでいます。

官民連携による地域電力会社『(株)とっとり市民電力』の設立

▼「とっとり市民電力」構造図



- ・資本金 2,000万円 (鳥取ガス90%、鳥取市10%)
- ・事務所 鳥取ガス本社内
- ・操業開始日 平成28年4月1日



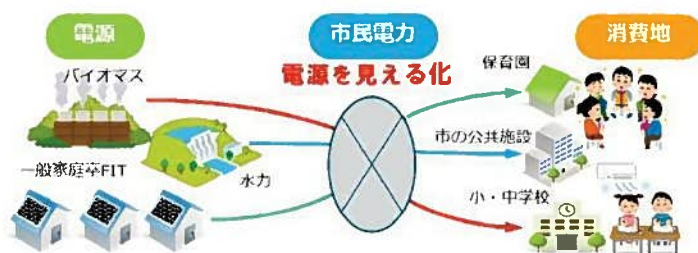
電源開発事業への取り組み

とっとり市民電力はエネルギーの地産地消を目指して、電源開発事業に取り組んでいます。また、地域の発電事業者さまからの電源調達も積極的に拡大していきます。

① 秋里下水処理場バイオマス発電所 出力：200kW	② 覚寺おひさま発電所 出力：200kW	③ 鳥取県立図書館太陽光発電所 出力：49.5kW
④ 水高ステーション太陽光発電所 出力：20.8kW	⑤ 鳥取空港太陽光発電所 出力：1,960kW	⑥ 鳥取湖陵高等学校太陽光発電所 出力：49.5kW
⑦ ハラシオ太陽光発電所 出力：29.28kW	⑧ かり原太陽光発電所 出力：500kW	⑨ 横瀬川発電所 出力：198kW
⑩ 東栗郷太陽光発電所 出力：1,980kW	⑪ 私都川発電所 出力：152kW	

中国地方初「電源の見える化」

とっとり市民電力は、電気のトレーサビリティ技術を確立し、地域の再生可能エネルギーを集約し、地域の環境と経済、子供たちの未来を守るため、鳥取市の小・中学校に再生可能エネルギーを供給していきます。



▼消費される再生可能エネルギーを視覚的に把握できるシステムを構築

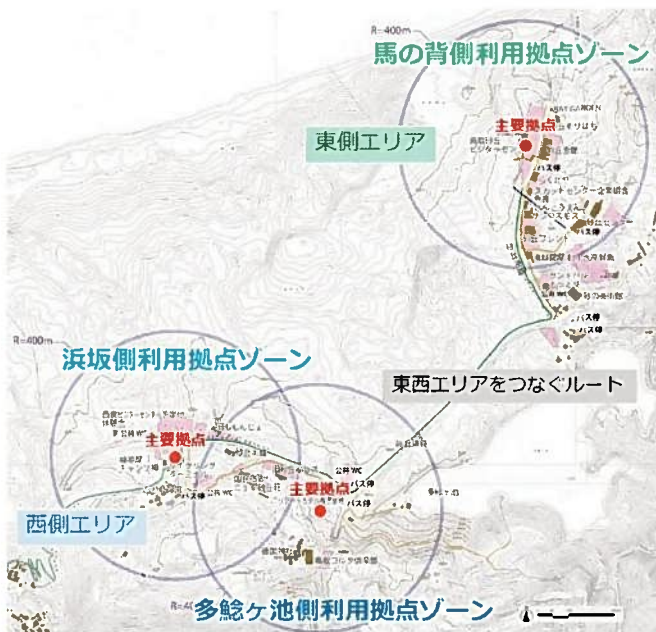


地域の再生エネ100%による**エネルギーの地産地消**をめざします

鳥取ワーク@国立公園



■ 国立公園 [鳥取砂丘] で仕事をしませんか



鳥取を代表する国立公園である鳥取砂丘は、都会の喧騒から離れ、雄大で開放的な自然を味わう事ができる、まさに異世界と呼べる環境です。

「コロナショックからの解放」という目的で働く場として、鳥取砂丘はまさに最適な場所であり、全国でも注目されるインパクトを秘めています。

広大な場所でありながら、鳥取市中心部まで車で15分という立地にあり、アクセスも良く、生活必需品や食事にも困りません。

都会にストレスを感じている人、鳥取砂丘という開放的な空間の傍で働くことに興味がある人にお薦めです！

■ 2エリア3ゾーンの整備コンセプト

2つのエリア [東側/西側] ・ 3つのゾーン [馬の背側利用拠点/多鯨ヶ池側利用拠点/浜坂側利用拠点] を設定し、各ゾーンの来訪者ターゲットを想定しながら、整備コンセプトや機能配置を進めています。

■ 鳥取砂丘の中期整備計画

砂丘地域の目指すべき将来像を明確にしたうえで、地域のさらなるイメージ向上と、集団施設地区におけるまちなみ景観の形成、来訪者の体験滞在の満足度を向上させるために必要な機能とサービス水準の向上を目的とした計画を策定し、中期的に拠点整備を進めています。

▼西側エリアリゾートホテルの整備イメージ



▼東側エリア砂丘道路沿いの整備イメージ



▼西側エリアサイクリングターミナルの整備イメージ



■ コワーキングスペースでトライアル

鳥取砂丘に隣接する挙式会場である『砂丘の家 RAYGARDEN（レイガーデン）』を、平日のコワーキングスペースとして提供します。

リゾート気分でワーケーション

砂丘の家 「RAYGARDEN」

@鳥取県鳥取市福部町湯山2164-804



『砂丘の家 RAYGARDEN』は、(有)伊谷商店が運営する、お客様のためのもうひとつのお家です。人生のターニングポイントになるような、心に刻まれるウエディングをお客様に提供しています。国立公園の鳥取砂丘が目の前に広がるリゾートで、四季を通じて楽しめる会場からの眺めや、1日の時間の流れまでもがおもてなしの一部です。



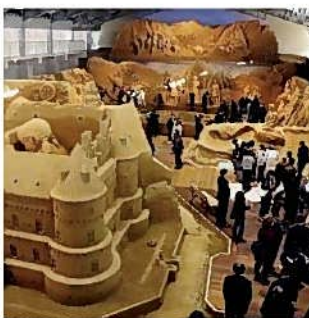
※挙式予定のない日程で、企業単位での貸し出しを基本として、提供方法を調整しています。

■ 国立公園で働くということ

大自然の絶景&アクティビティにふれながら



周辺スポット&食のみやこも堪能できる環境

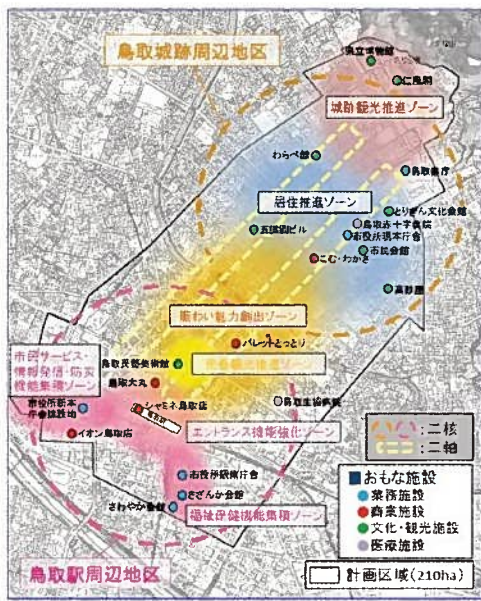


『鳥取ワーク@国立公園』を是非ご検討ください

鳥取ワーク@まちなか



■ まちなか【中心市街地】で仕事をしませんか



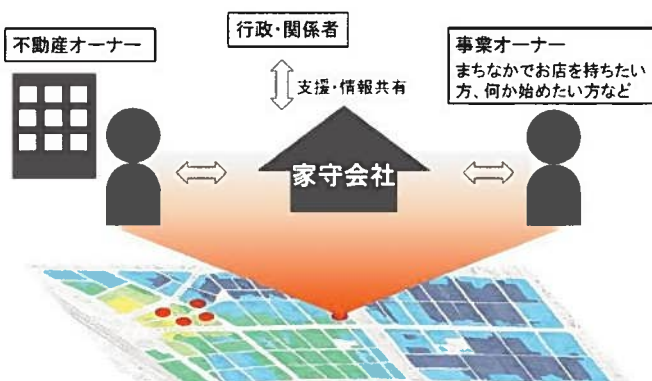
鳥取の中心地は、都会のように混雑した働き方から解放されるだけでなく、日常生活に必要なものは全て整っています。魅力的な自然環境に触れることも短時間で行くことができ、「田舎過ぎない田舎」として快適に働くことができます。都会の方々には「不便な田舎で暮らすのは...」と考えている方もいると思いますが、まちなかに暮らすことで、アクセスも良く、生活必需品や食事にも困りません。綺麗な山・川・星空などの大自然を、わざわざ遠くまで行かなくても、その場で楽しめます。都会にストレスを感じている人、地方の自然の中で暮らすことに興味がある人に、お勧めします！

■ 二核二軸の都市構造

鳥取城を中心に古くから形成されたまちである「鳥取城跡周辺」と、鳥取駅を中心に近代に形成されたまちである「鳥取駅周辺」を二核、それぞれの核を結ぶ若桜街道と智頭街道を二軸とした都市整備を進めています。

■ リノベーションまちづくりの推進

民間の事業者など、プレイヤーによる、民間自立型でのリノベーション手法による遊休不動産の利活用を進め、中心市街地の魅力向上と若年層の居住促進を図るための取り組みを進めています。



まちに新たなコンテンツを作り出す
⇒雇用や賑わいの創出によるエリア価値の向上



■ コワーキングスペースでトライアル

鳥取市の中心地に、小規模から中規模までの社員が働くことができるコワーキングスペースを整えています。日用品や食事を近くのお店ですべて購入でき、ホテルからも近く、通勤もストレスフリーです。

やってみよう、を
はじめよう



TOTTORI PLAYS

@鳥取市今町2-151 鳥取大丸5階

とっとり駅近
シェアオフィス



OFFICE 24

@鳥取市今町2-218

鳥取市の新たな
ランドマーク



きりんスクエア
麒麟square

@鳥取市幸町71 (鳥取市役所内)



事例紹介

(株)アクシスによるリノベーション

鳥取市内のIT企業 **(株)アクシス** は、システム開発から運用サポートまでのトータルシステムサービスを事業基盤として成長を続け、現在では、「ソリューション事業」「システム開発事業」「ニアショア事業」「Webデザイン事業」「BPOサービス事業」「ITスクール事業」など、多岐にわたる事業分野を展開しています。

空き家ビルをリノベーション

コワーキングスペースの整備

住居兼オフィスという選択肢



バードハット内で長らく空き家だったビルを改装し、新しく「Next.」としてリノベーション。
鳥取の若者が集える「地域活性化の拠点」として活用。



「次世代を担う学生らの体験・経験の場」として学生と社会人が交流できる環境を整備。



上層階にある社員寮は、本社からも徒歩5分と近距離にあるため、ストレスフリーに通勤を行うことができる。中心市街地にあるため、生活の便も高い。

『鳥取ワーク@まちなか』を是非ご検討ください

鳥取ワーク@城下まち



鹿野城下町で仕事をしませんか



鳥取県鳥取市の西部にある鹿野地域は、鹿野城跡や城下町の町並みが色濃く残る歴史情緒あふれる町です。古くから交通の要となつて栄えていた町を、1581年に鹿野城主となつた亀井茲矩氏が城下町として整えていきました。町には昔ながらの町割が残り、京風の格子構えを残した家屋や水路など、当時の面影がよく残っています。都会の喧騒を忘れ、通称「まめ京都」と呼ばれる、昔ながらの伝統と気品が漂うまちで働くことで、都会では見る事ができなかった新たな発見に気づいてみませんか？

農業とまちづくりが盛んなまち

鹿野地域は、地元住民が中心となつて、さまざまなまちの課題の解決に向け、自分たちでできることを積極的に行っている、まちづくりの盛んなまちです。関係人口の創出・拡大のための取り組みも先駆的に行っています。この他にも、最新のIoT技術を活用したスマート農業を取り入れたり、廃校となつた小学校と幼稚園を活用して「鳥の劇場」という本格的な演劇活動を行っていたり、そばの実の生産から製麺までをてがけていたり、魅力ある素材がたくさんあふれたまちです。



■ コワーキングスペースでトライアル

鹿野山紫苑は鳥取県鳥取市、鹿野町という城下町にある国民宿舎です。温泉は心身両面で癒やされながら、仕事に向き合ってみませんか。

「四季薫るまち」鹿野の源泉

鹿野山紫苑

@鳥取県鳥取市鹿野町今市972-1



鳥取いなば温泉郷の鹿野温泉で自慢の庭園露天風呂と大浴場&展望風呂で温泉を満喫。源泉かけ流しの贅沢な温泉をこころゆくまで堪能。



事例紹介

『関係人とのつながりから生まれる未来構想プロジェクト』

※総務省「関係人口創出・拡大モデル事業」

鹿野地域では、地域における活発な芸術活動の実績を活かしたアーティスト等との協働実践活動や、これまでの地域団体と大学との連携を活かした学生による里山事業など、外部視点のユニークな発想を導入しながら、地元で活動する人とのつながりを創出する事業を始めています。



フリーランス、アーティスト等の事業参加者が、滞在宿泊施設に泊まり、滞在期間中に地域イベントへの参画や、地域の情報発信など自身の興味をもったものやスキルを活かしたものについて、地域の方や団体と協働実践活動を行う。



都市部の学生が取り組む地域課題テーマと、それに対する現地調査・ヒアリングを実施し、地域住民との協働実践活動を通じて、地域に対して提案、報告を行う。



鳥取と関わりのある人、地方と関わりたいと考えている人に向けて、鹿野の魅力や暮らしを伝え、会話を楽しむイベントや、これまでの取り組みの成果報告と、鹿野がこれまで育んできた関係性から「地域と人がつながるを考える」シンポジウムを開催。

『鳥取ワーク@城下まち』を是非ご検討ください

おすすめモデルコース1 とっとりまるごとパッケージ

1日目

鳥取砂丘エリアで働き、遊び、学ぶ

- 9:25 羽田空港発(約70分)
- 10:40 鳥取砂丘コナン空港着
- 11:10 **世界初の砂の芸術に触れる**
📍鳥取砂丘 砂の美術館
- 13:00 砂丘の海鮮ランチ
📍鯛喜
- 14:00 **鳥取砂丘でアクティビティ**
📍鳥取砂丘
- 18:00 宿泊施設にチェックイン
夕食後はまったり



鳥取市役所の庁舎は、庁舎の老朽化に伴い令和元年度に新築移転をしました。その際に、市民もたえず交流できる施設として、市民交流センター「麒麟square」を併設しました。おしゃべりな開放的な空間で、最新の設備を備えた、テレワークに最適な環境です。

鳥取砂丘では、パラグライダーでフライトされる方に砂丘の上空をご提供し、初めての方でも楽しく遊んでいただくために半日コースから1日コース、操縦を任せる2人乗りコース、お子様からお年寄りの方までお楽しみいただける楽ちんコースをご用意しております。



鳥取は日々の暮らしを和ませてくれるセンスよい工芸品がいっぱいの“民藝の街”。その魅力にふれるため、JR鳥取駅から徒歩5分の“鳥取の民藝コーナー”へ。趣あふれる3軒の白壁の建物は左から、鳥取民藝美術館、鳥取たぐみ工芸店、たぐみ割烹店と、鳥取民藝を代表するスポットが並びます。

2日目

まちなかエリアで働き、遊び、学ぶ

- 7:30 宿泊施設で朝食
- 9:00 **市民交流センターでテレワーク**
📍麒麟square
- 12:00 たぐみ割烹店でランチ
📍たぐみ割烹店
- 13:30 **中心市街地のリノベーションについて学ぶ**
📍Marching Bldg.
- 18:00 まちなか温泉旅館にチェックイン
📍温泉旅館こぜにや



お持ち帰り化粧水になるほどの滑らかな泉質、源泉かけ流しの天然温泉の湯です。源泉かけ流しとは、自然に湧出した温泉をそのまま浴槽に供給し、浴槽から溢れ出た湯を循環させず排出する方法です。鹿野温泉は弱アルカリ性で、入浴後、肌にツヤツヤ感が得られる泉質で好評です。



城下町であったことから、町中には京格子のある町屋が点在しています。道は丁字路・L字路などが多く、城への進入経路にも工夫が。江戸時代初期の商工業盛んだったころの名残も多く残っています。ゆっくり歩くとなぜかホッとする小さな城下町です。

3日目

鹿野城下町エリアで働き、遊び、学ぶ

- 7:30 宿泊施設で朝食後、チェックアウト
- 9:00 宿泊施設にチェックイン & テレワーク
📍鹿野山紫苑
- 11:30 **そば体験&ランチ**
📍鹿野そば道場
- 13:30 **昔ながらの伝統と気品漂う街並みを散策**
📍鹿野城下町・城跡公園
- 18:00 宿泊施設で夕食&温泉



4日目

まちなかエリアで鳥取を振り返る

- 7:30 宿泊施設で朝食後、チェックアウト
- 9:00 市民交流センターでテレワーク(振り返り)
- 12:00 すなは珈琲でランチ
📍アートプレイススナバコーヒー
- 13:30 鳥取の歴史を眺める
📍鳥取城跡、仁風閣
- 16:30 土産物購入
📍鳥取港海鮮市場 かるいち
- 18:25 鳥取砂丘コナン空港発
- 19:50 羽田空港着

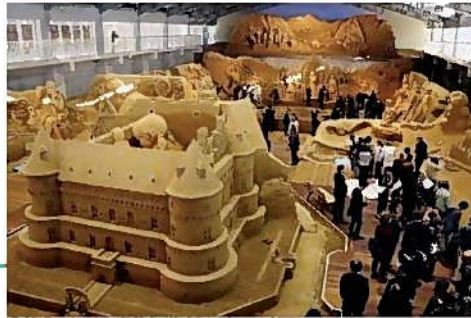


■ おすすめモデルコース2 広大な砂の世界とサスティナビリティ

1日目

広大な砂の世界と
アクティビティに触れる

- 9:25 羽田空港発(約70分)
- 10:40 鳥取砂丘コナン空港着
- 11:10 **世界初の砂の芸術に触れる**
📍鳥取砂丘 砂の美術館
- 13:00 砂丘の海鮮ランチ
📍鯛喜
- 14:00 **鳥取砂丘でアクティビティ**
📍鳥取砂丘
- 18:00 宿泊施設にチェックイン
夕食後はまったり



砂丘遊びにはさまざまなものがあるが、特に観光客の人気を集めているのが、2006年に開館した「砂の美術館」。砂像彫刻家兼プロデューサーとして国内外で活躍している茶園勝彦氏が総合プロデュースを務め、海外各国から砂像彫刻家を招き、世界最高レベルの砂像を展示する。「砂で世界旅行」を基本コンセプトに毎年テーマを変えて展示されるので、何度訪れても飽きがない。

鳥取砂丘では、パラグライダーでフライトされる方に砂丘の天空をご提供し、初めての方でも楽しく遊んでいただくために半日コースから1日コース、操縦を任せる2人乗りコース、お子様からお年寄りの方までお楽しみいただける楽ちんコースをご用意しております。



『砂丘の家 RAYGARDEN』は、(有)伊谷商店が運営する、お客様のためのもうひとつのお家です。国立公園の鳥取砂丘が目の前に広がるリゾートで、四季を通じて楽しめる会場からの眺めや、1日の時間の流れまでもがおもてなしの一部です。

2日目

砂丘の成り立ちやサス
ティナビリティを学ぶ

- 7:30 宿泊施設で朝食後、砂丘へ移動
- 9:00 テレワーク
📍砂丘の家 RAYGARDEN
- 12:00 同所でランチ
- 13:00 **砂丘の成り立ちと除草問題について学ぶ**
📍鳥取砂丘ビジターセンター
- 16:00 **砂丘YOGAでリラックス**
- 18:00 宿泊施設で夕食



鳥取砂丘の大自然の中で、大自然のエネルギーをチャージ。ここでしか味わえない砂丘ヨガ体験をぜひココロとカラダでゆったりお楽しみください。永遠の時を刻む砂の大地でヨガ体験。太陽のエネルギーをカラダに満たして、内側から美しく輝くとおきのヨガタイムを提供いたします。



鳥取砂丘のすぐ背後にある多鯨ヶ池でジャングルクルーズを楽しむコースです。多鯨ヶ池は鳥取砂丘のオアシスとして、通年を通して四季折々の景観を楽しむ絶好スポットです。シーズンごとに顔を変える大自然の景観を楽しみながら、水上探検をエンジョイしましょう！

3日目

砂丘とともに暮らす住民
の課題に触れる

- 7:00 宿泊施設で朝食後、砂丘へ移動
- 8:00 **砂丘除草体験**
- 9:00 RAYGARDENでテレワーク
- 12:00 近隣でランチ
- 13:00 **地域課題：未来へ繋ぐらっきょうの将来ビジョンを考える**
- 16:00 砂丘温泉でゆったり
📍砂丘温泉ふれあい会館
- 18:00 宿泊施設で夕食



4日目

砂丘以外の魅力に触れ、
鳥取を振り返る

- 7:30 宿泊施設で朝食後、砂丘へ移動
- 9:00 RAYGARDENでテレワーク
(振り返り)
- 12:00 近隣でランチ
- 13:30 多鯨ヶ池でカヤック体験
📍多鯨ヶ池
- 16:30 土産物購入
📍鳥取港海鮮市場 かるいち
- 18:25 鳥取砂丘コナン空港発
- 19:50 羽田空港着



おすすめモデルコース3 中心市街地の再生とリノベーション

1日目

工芸のまち鳥取と新たなランドマークに触れる

- 9:25 羽田空港発(約70分)
- 10:40 鳥取砂丘コナン空港着
- 11:10 鳥取の工芸に触れる
📍鳥取民藝美術館
- 12:10 たくみ割烹店でランチ
📍たぐみ割烹店
- 13:30 新本庁舎と交流センターの紹介
📍麒麟square
- 15:30 同所でテレワーク
- 18:00 宿泊施設へチェックイン
夕食後はゆったり



鳥取市役所の庁舎は、庁舎の老朽化に伴い令和元年度に新築移転をしました。その際に、市民もたえず交流できる施設として、市民交流センター「麒麟square」を併設しました。おしゃべり開放的な空間で、最新の設備を備えた、テレワークに最適な環境です。

鳥取は日々の暮らしを和ませてくれるセンスよい工芸品がいっぱいの“民藝の街”。その魅力にふれるため、JR鳥取駅から徒歩5分の“鳥取の民藝コーナー”へ。趣あふれる3軒の白壁の建物は左から、鳥取民藝美術館、鳥取たくみ工芸店、たくみ割烹店と、鳥取民藝を代表するスポットが並びます。



2日目

鳥取の成り立ちやまちなか再生について考える

- 7:30 宿泊施設で朝食
- 9:00 鳥取の歴史を眺める
📍鳥取城跡、仁風閣
- 12:00 まちなかでランチ
📍アートプレイススナバコーヒー
- 14:00 地域課題：リノベーションまちづくりについて考える
📍Marching Bldg.
- 18:00 宿泊施設で夕食



JR鳥取駅北側の商店街で、空き店舗をリノベーションして出来上がったシェアオフィス。24時間利用可能で、プライベートが配慮されたデスク空間。大人数での打ち合わせにも対応できるミーティング空間もあり、働く環境としてぴったりと言える。

鳥取藩主であった池田仲博侯爵によって建てられた仁風閣と、「城郭の博物館」とも称され、戦国時代から江戸時代にかけて様々な時期の遺構が残る鳥取城跡。これらをめぐることで、どのようにして鳥取というまちができたのかを学ぶことができます。



3日目

鳥取の成り立ちやまちなか再生について考える

- 7:30 宿泊施設で朝食
- 9:00 テレワーク
📍OFFICE24
- 12:00 まちなかでランチ
- 13:30 地域課題：まちなかを歩き、中心市街地活性化について考える
- 16:00 まちなか温泉でゆったり
📍温泉旅館 丸茂
- 18:00 宿泊施設で夕食



JR鳥取駅から約5分、繁華街に湯けむりを上げる温泉地、県庁所在地に湧く温泉は、実は全国的にも珍しく、観光やビジネスの拠点に喜ばれている。日ごろ疲れた身体を優しく癒す、まさに“都会のオアシス”が待っていてくれる。

4日目

鳥取の魅力や取り組みに触れ、振り返る

- 7:30 宿泊施設で朝食
- 9:00 テレワーク(振り返り)
📍ソースパンケット
- 12:00 同所でランチ
- 13:00 鳥取市の独自施策の紹介
(子育て王国、高度外国人材、移住定住など)
- 16:30 土産物購入
📍鳥取港海鮮市場 かるいち
- 18:25 鳥取砂丘コナン空港発
- 19:50 羽田空港着



おすすめモデルコース4 いなか城下町の農業とまちづくり

1日目

文化と伝統が残る城下町を散策する

- 9:25 羽田空港発(約70分)
- 10:40 鳥取砂丘コナン空港着
- 11:30 宿泊施設にチェックイン
📍鹿野山紫苑
- 12:30 鹿野城下町でランチ
📍鹿野往来交流館 董里夢
- 14:00 昔ながらの伝統と気品漂う街並みを散策
📍鹿野城下町・城跡公園
- 18:00 宿泊施設で夕食&温泉



お持ち帰り化粧水になるほどの滑らかな泉質。源泉かけ流しの天然温泉の湯です。源泉かけ流しとは、自然に湧出した温泉をそのまま浴槽に供給し、浴槽から溢れ出た湯を循環させず排出する方法です。鹿野温泉は弱アルカリ性で、入浴後、肌にツヤツヤ感が得られる泉質で好評です。

城下町であったことから、町中には京格子のある町屋が点在しています。道は丁字路・し字路などが多く、城への進入経路にも工夫が。江戸時代初期の商工業盛んだったころの名残も多く残っています。ゆっくり歩くとなぜかホッとする小さな城下町です。



2日目

未来につなぐまちづくりについて学ぶ

- 7:30 宿泊施設で朝食
- 9:00 宿泊施設でテレワーク
- 11:30 そば体験&ランチ
📍鹿野そば道場
- 14:00 往来交流館で鹿野のまちづくりについて学ぶ
- 17:00 同施設でスマート農業によるイチゴ栽培を学ぶ
- 18:00 同施設で夕食、温泉でまったり



鹿野町自慢のそば粉と小麦粉で楽しむ、そば打ち体験です。小麦粉がつなぎの役目を果たすから、そば初心者にも打ちやすい配合です。当プランの魅力は、美味しいそばと地元の人たちとの交流です。打ったそばはその場でゆでてお召し上がりいただけます。

温泉熱エネルギーを活用したIoTイチゴ栽培が行われています。再エネとIoTを活用することで、省電力で高品質なイチゴ栽培を目指しています。蓄積した環境データの分析を行うことで、データに裏付けされた確実性の高い栽培技術の確立に取り組んでいます。



3日目

未来につなぐ農業の進め方について学ぶ

- 7:30 宿泊施設で朝食
- 9:00 イチゴ収穫体験
(季節により内容は変更)
- 11:00 宿泊施設の温泉で汗を流す
- 12:00 同所でランチ
- 13:30 鹿野の山間地域をめぐり、地域課題を再発見する
- 16:00 宿泊施設でテレワーク
- 18:00 同所で夕食、温泉でまったり



鹿野地域が抱える地域課題の事例として、鹿野町河内集落が取り組む耕作放棄地の活用策「果樹の里山プロジェクト」を、鹿野往来交流館 董里夢で学びます。この取り組みを学ぶことで、地域が抱える課題を認識し、今後のビジネスへの気づき、社員個々のキャリアビジョンへの気づきに繋げていきます。

4日目

鳥取の魅力や取り組みに触れ、振り返る

- 7:30 宿泊施設で朝食
- 9:00 宿泊施設でテレワーク(振り返り)
- 12:00 同所でランチ
- 14:00 鳥取砂丘で砂の世界を知る
📍鳥取砂丘 砂の美術館
- 16:30 土産物購入
📍鳥取港海鮮市場 かるいち
- 18:25 鳥取砂丘コナン空港発
- 19:50 羽田空港着



① 高度外国人材の活用支援

大学卒業者を対象とし、日本企業とのマッチングを行い高度外国人材を送り出す『外国人高度人材育成雇用プロジェクト』

受入企業にマッチした人材を採用し、入念な日本語教育を行ったうえで各企業へ就業できるようサポートします。

▶ 優秀な人材の確保が可能

海外現地の大学を卒業し、かつ受入れ企業で想定される職種での勤務経験または学習経験を有した留学希望者を対象に選抜試験を実施。高い能力を有し、かつ日本で学び、働くことに対してモチベーションの高い人材の獲得が可能です。

▶ 高い日本語力の養成（現地と連携した一貫教育の実施）

ベトナムの人材開発株式会社にて約6ヶ月、日本の鳥取城北日本語学校（鳥取市）にて約1年間の日本語教育を実施。基礎的な日本語だけではなく、就業後の勤務場所にて必要になる日本語を事前に指導することが可能です。

▶ IT系人材育成雇用プロジェクト【新】

既に学生を日本企業へ送り出すことについて多くの実績があるFPT大学（※）の学生を採用する事ができます（令和3年度より）。大学在学中に日本語の勉強もしているため、即時戦力として活用することができます。

（※）FPT大学とは

ベトナム初の私立大学として誕生したIT系技術系大学。同国最大手のFPTソフトウェアの親会社、FPTコーポレーションが創立、日系企業から講師を招くなどし、技術者を養成している。卒業生の98%が卒業半年以内に就職し、平均月収368\$（43000円）を得るなど「即戦力」のエンジニア育成で高い実績を誇っている。イギリスの大学評価機関が毎年公表している国際的な大学評価指標「QS世界大学ランキング」で5つ星を獲得している。

▼ FPT大学の概要

設立	2006年
学生	30,000人
トレーニングプログラム	・5年目からの職場トレーニング ・外国語トレーニングに焦点を当てる（英語・日本語） ・実践的なスキル
専門的な教育	・ソフトウェア・エンジニアリング ・コンピューター・サイエンス ・グラフィック・デザイン ・金融及びバンキング ・マルチメディア通信 ・国際ビジネス ・情報保障 ・経営管理 ・英語 ・日本語
キャンパス	ハノイ、ダナン、ホーチミン市、カント
国際協力	20カ国から1,000名の留学生：オーストラリア、日本、韓国、台湾、タイ、ブルネイ、ドイツ、フランス、ポルトガル、アメリカなど

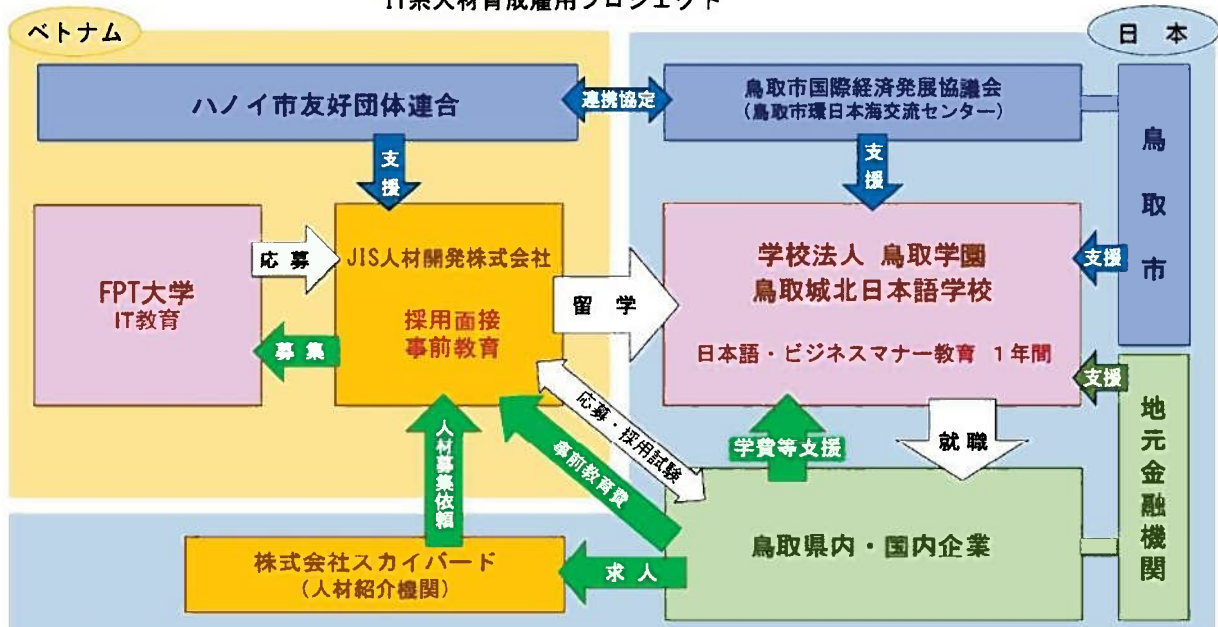
▼鳥取市国際経済発展協議会とハノイ市友好団体連合とで覚書を締結



▼鳥取城北日本語学校による1年間の日本語教育（日本語・生活習慣・ビジネスマナー等）を修了

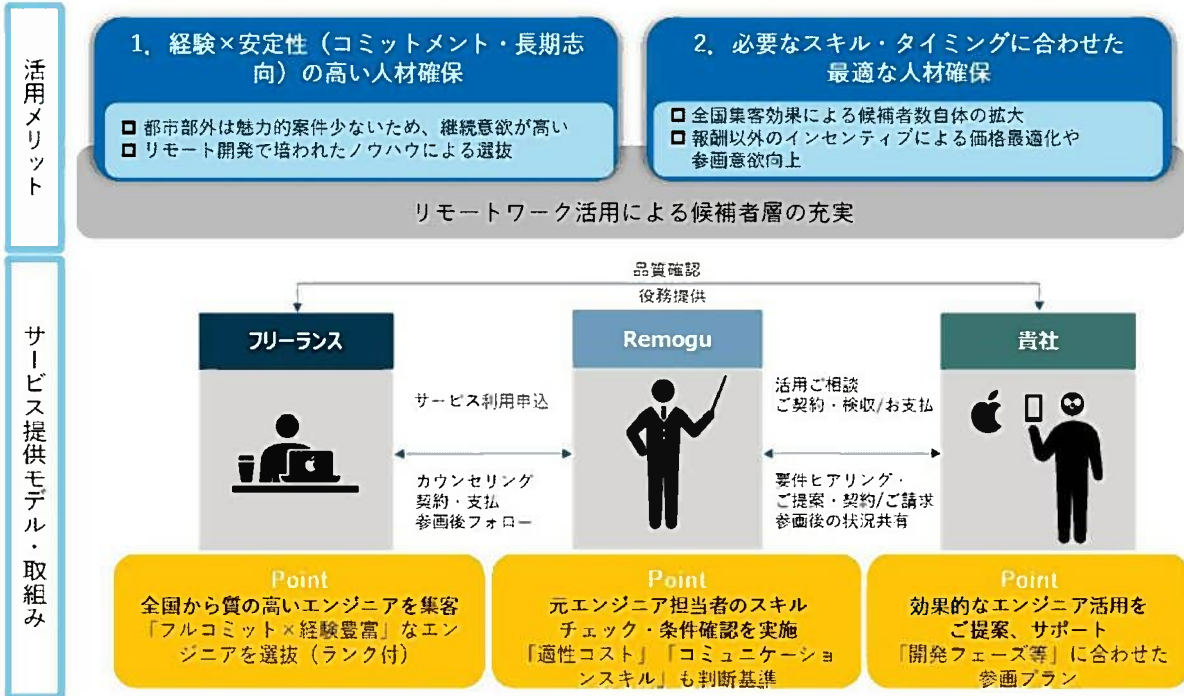


IT系人材育成雇用プロジェクト



鳥取市内のIT企業 (株)ラシック は、全国のリモートワーカーと企業とのマッチングサービス「Remogu」を展開しており、IT人材活用に向けた取り組みを進めています。

■ Remoguは、全国からエンジニア候補者を確保することで、2つのメリットを提供します。



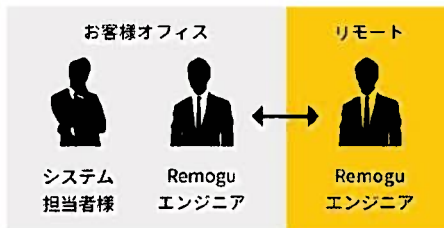
3つの参画プラン

①フルリモート型



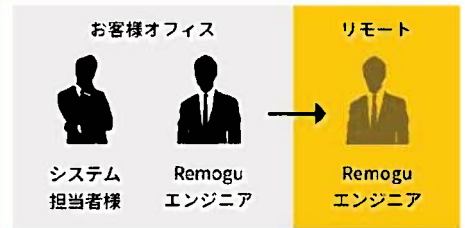
在宅や地方在住での勤務を原則とし、完全にリモートでプロジェクトに参画します。

②ハイブリッド型



リモートワークとオフィスワークを組み合わせた参画方法です。

③シフト型



オフィスワークからリモートワークへ、徐々に移行していく参画方法です。

2つの採用形態

①業務委託契約

お客様と(株)ラシックとで業務委託契約を結び、(株)ラシックと委託契約を結ぶITエンジニアがプロジェクトに参画します。

●メリット

- ・プロジェクト単位での契約が可能（短期契約も可能）
- ・要件に合致する人材がいれば、すぐにプロジェクト参画が可能
- ・社会保険などの労務管理が不要 など

②正社員雇用

Remoguに登録している正社員希望のITエンジニアをご紹介します。通常の人材採用と同様に選考いただき、お客様とITエンジニアの間で雇用契約を結びます。

●メリット

- ・優秀なITエンジニアを自社の正社員として雇用できる
- ・100%自社のプロジェクトに従事させることができる など

ワーケーションからの企業立地 ～鳥取市への立地に

鳥取市では、企業のニーズに応じたきめ細やかな優遇制度を設けています。
鳥取市だけでなく、鳥取県の制度とも併用することが可能です！

鳥取市 オフィス移転支援事業補助金

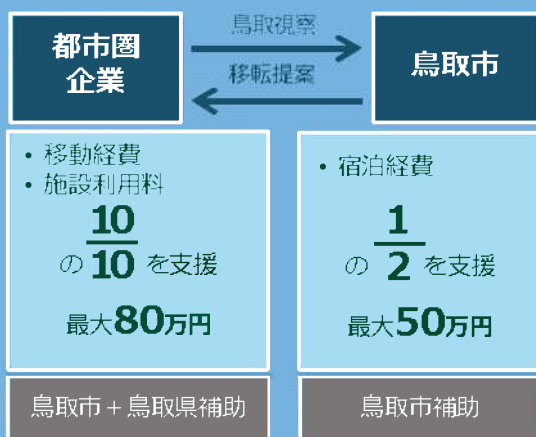
	[A] 鳥取ワーク視察・トライアル経費を支援	[B] オフィス移転・新設経費を支援
補助率	1/2	1/2
補助限度額	5万円/人かつ50万円/社	1,000万円
対象事業	オフィスを本市内に移転又は新設しようと検討している事業者が、試験的に本市内に滞在し、オフィス環境を視察したり鳥取ワークを体験するための経費	オフィスを本市内に移転又は新設する事業者が、本社又はサテライトオフィスを構築するために要する経費
補助対象者	5人以上の企業	5人以上の移転

鳥取県 とっとり先駆型ラボ誘致・育成補助金

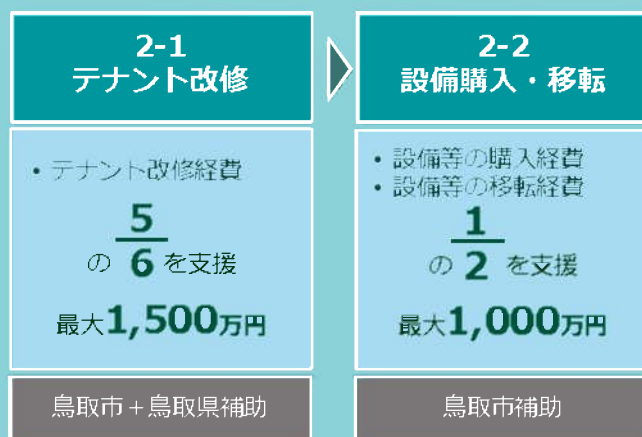
	[C] 事前調査支援	[D] オフィス設置支援	[E] 研究開発拠点設置支援
補助率	1/2	1/2	中山間地1/2、その他1/3
補助限度額	30万円	200万円	500万円 [D]を活用した場合はその補助額を差し引く
補助期間	最長1年間	最長2年間	最長3年間 [D]を活用した場合はその期間を差し引く
対象事業	自然科学研究所、ソフトウェア業、デザイン・機械設計業、うち、先駆的事業、機能・業務分散を行おうとする事業者	コンテンツ企画作成業、情報処理・提供サービス業等の	
補助要件	県内企業・団体等と連携して事業を推進する事	2人以上の雇用	雇用者の1/2までリモートワーカー、兼業・副業者等も可
対象経費	交通費、委託費、共同調査費、通信費	事業所改修・賃借費、機器設備取得・賃借費、セキュリティ対策費、通信費、共同研究費、光熱水費、交通費	[D]の対象経費、直接人件費、人材育成費

オフィスの検討段階から実際にオフィスワークを始めるまで、

1 オフィス検討段階（視察／短期滞在）



2 オフィス移転段階（本社移転／サテライト



興味を持たれた方、積極的に支援いたします！

新たに建物等を新設・増設する場合は、鳥取市と鳥取県の両方で、別途ご支援させていただいています。
鳥取市・鳥取県の制度を併用した場合、設備投資総額の**最大20%、上限7億円**の助成が可能です！

鳥取市	企業立地促進補助金
対象事業	製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など
適用要件	投資額：3,000万円以上 雇用人数：増加した雇業者数3人以上
補助金額	・投下固定資産額の10% ・初年度賃借料の50%補助
限度額	2億円

鳥取市	情報通信関連企業立地促進補助金
対象事業	ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など
補助対象経費	借室料
補助金額	対象経費の1/6
補助期間	操業開始から5年間。1年ごとの実績により交付
年間補助限度額	1,000万円/年

鳥取県	産業成長応援補助金（大型投資）
対象事業	製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業など
適用要件	投資額：3,000万円以上 雇用人数：増加した雇業者数3人以上
補助金額	・投下固定資産額の10% ・初年度賃借料 50%補助 ・DUターン人材確保経費 50%補助 ・少額資産額 10%補助
限度額	5億円

鳥取県	次世代ソフトウェア産業等創出支援補助金
対象事業	事業所・設備の賃借料、DUターン人材確保経費
補助対象経費	借室料
適用要件	雇用人数：増加した雇業者数5人以上
補助金額	対象経費の1/2
補助期間	操業開始から5年間。1年ごとの実績により交付
年間補助限度額	1,000万円/年

鳥取市と鳥取県の両制度で、段階に応じた支援を用意しております。

オフィス進出)

2-3 社員転居・募集

・企業が負担する従業員と家族の転居経費
の $\frac{1}{2}$ を支援
最大**150万円**

鳥取県補助

3 オフィスワーク開始

3-1 オフィスワーク開始

・テナント賃料
の $\frac{2}{3}$ を支援

・設備賃料
・ソフトウェア利用料
の $\frac{1}{2}$ を支援

最大**2,000万円/年 × 5年間**

鳥取市 + 鳥取県補助

※ 補助金の交付に当たっては、この他にも上限額等その他の各種要件があります。

Tottori City Workation Guide



〔令和2年11月11日 発行〕

鳥取市経済観光部企業立地・支援課

鳥取市 企業立地

検索



鳥取市 企業立地・支援課 **担当** 山根,平井,伊藤

〒 鳥取県鳥取市幸町71

☎ 0857-20-3225

✉ ricchi@city.tottori.lg.jp

鳥取市関西事務所 **担当** 寺尾

〒 大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22F

☎ 06-6341-3990

✉ osakaoffice.tottori@city.tottori.lg.jp